

製品名: FoxD4L1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11083**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	45kDa

抗原情報

遺伝子名	FOXD4L1
別名	FOXD4L1; Forkhead box protein D4-like 1; FOXD4-like 1
遺伝子 ID	200350.0
SwissProt ID	Q9NU39
免疫原	FoxD4L1 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 320-400

背景

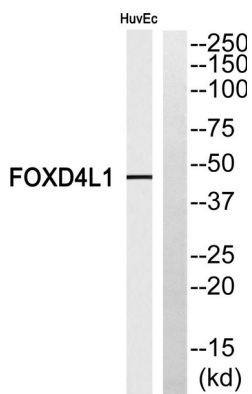
フォークヘッドボックス D4 様遺伝子 1 (FOXD4L1) ホモサピエンス この遺伝子は、高度に保存された FOX DNA 結合ドメインを持つ、フォークヘッド/ウィングドヘリックス (FOX) 転写因子ファミリーのメンバーです。FOX 転写因子ファミリーのメンバーは胚

発生の調節因子であり、ヒトの癌において役割を果たしている可能性があります。この遺伝子は、2本の祖先染色体が融合してヒト2番染色体を形成する部位を囲む2番染色体領域に位置しています。この領域はヒトゲノムの他の領域、主にサブテロメアおよびペリセントロメア領域で重複しているため、この遺伝子の複数のコピーが見つかっています。[RefSeq 提供、2008年7月]類似性: 1つのフォークヘッドDNA結合ドメインを含みます。、

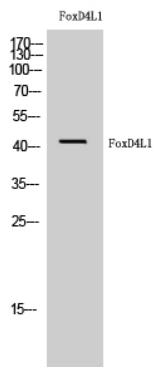
研究分野

-

画像データ



FOXD4L1 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは FOXD4L1 ペプチドでブロッキングされている。



FoxD4L1 ポリクローナル抗体を使用した HuvEc 細胞のウェスタン ブロット分析。